

平成 24 年度 太陽エネルギー分野知財 &PV 九州 2012 セミナー

日 時：10月12日（金）12:30～16:00（当日は12:00より受付開始）

場 所：西日本総合展示場新館 セミナー会場B

（小倉駅北口徒歩5分）「エコテクノ 2012」会場内

参加無料

今年7月に再生可能エネルギーの固定価格買取制度が導入されて以来、住宅用太陽光発電システムだけでなく、大規模な非住宅用太陽光発電システムの開発、設置、稼働が全国で盛んに行われています。

特に九州は、住宅用太陽光発電の普及率でも全国トップクラスを占めていることから判るとおり、日照等気象条件に恵まれ、今後さらに大規模な太陽光発電システムの普及が進むことが期待されています。

この度、九州経済産業局は、エコテクノ2012会場内にて、太陽光発電事業を進めるにあたっての知的財産権に対する留意点、全量買取制度の開始から現在までの動向やSONEQ会員企業・団体の紹介を中心に「太陽エネルギー分野知財&PV九州2012セミナー」を開催いたします。

自社遊休地、事務所や工場屋根等を利用して太陽光発電事業をお考えの事業主様をはじめ皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

平成24年度 太陽エネルギー分野知財&PV九州2012セミナー	
12:30～12:35	開会挨拶 九州経済産業局 資源エネルギー環境部 電源開発調整官 田上哲也
12:35～13:45	基調講演 「固定価格買取制度の導入と、 太陽光発電システムの持続的成長を目指して」 一般社団法人太陽光発電協会 幹事 杉本完蔵氏
13:45～14:50	知財プログラム 「具体的事例による太陽光発電産業における 知財活用ビジネスの方法」 知的財産総合事務所NEXPAT 弁理士 峰雅紀氏
14:50～15:00	休 憩
15:00～15:55	出展企業リレープレゼンテーション 拡大する太陽光発電マーケットに対する新出光の提案 ～「発電事業者向け50kW以下システム」・ 「IDEXソーラーシステム総合補償」～ (株)新出光 ソーラー事業部次長 小野正彦氏 熊本大学における分散型エネルギー利用に向けた取り組み 熊本大学太陽電池自然環境エネルギー寄附講座 特任教授 田中昭雄氏 九州の太陽光発電産業活性化に向けたSONEQの取組 九州ソーラーネットワーク(SONEQ) 事務局 藤井学
15:55～16:00	閉会挨拶 九州ソーラーネットワーク(SONEQ) 会長 両角光男

主 催：経済産業省九州経済産業局、九州ソーラーネットワーク（SONEQ：ソーネック）、（財）九州経済調査協会

後 援：一般社団法人太陽光発電協会、ふくおかフィナンシャルグループ

参加申込み方法

■参加申込み方法（事前登録制になっています）

下記エコテクノ 2012 ホームページ上でお申し込み下さい。

締め切り

平成 24 年 10 月 11 日（木）

定員

200 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

HPアドレス

<http://www.eco-t.net/>（エコテクノ 2012 ホームページ）

併催案内

本セミナー&シンポジウム会場の隣では、九州ソーラーネットワーク（SONEQ）による展示会“PV九州 2012”が開催されます。太陽光発電産業に関して7社・団体が展示を行います。よろしければ“PV九州 2012”もご覧ください。

出展企業（50音順）

国立大学法人熊本大学、(株)戸上電機製作所、(財)宮崎県産業支援財団、

SONEQ事務局（(株)NTTファシリティーズ九州支店、(株)新出光、西部電気工業(株)）

また、PV九州 2012 エリア以外でも、(株)ホンダソルテックや(株)安川電機等のSONEQ正会員が、太陽光発電産業に関する展示を実施しています。

SONEQについては <http://www.soneq.jp/> をご覧ください。

